

第3回日本大学大学院生産工学研究科 生命工学・リサーチ・センター 研究発表講演会

文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業

『生命工学を応用した資源循環型社会の構築に関する研究』

日時 平成19年 3月9日(金) 13時00分～17時50分

場所 日本大学生産工学部津田沼校舎 37号館1階101教室

JR 津田沼駅北口より 京成バス(4番, 5番)で15分
京成大久保駅より徒歩10分

【13:10～13:40】 《特別講演》

『環境衛生工学に基づく技術開発とトイレタリー製品への応用』

ライオン株式会社 執行役員 研究開発本部 企画管理部長 杉山圭吉

【13:50～14:50】 ● 生命・生物工学に基づく健康と疾患の研究グループ ●

「暮らしに役立つ微生物の話

ーユニークな微生物機能の探索と産業への利用ー」

「光合成細菌を利用した水素生産(回分培養実験と培養液条件)」

「ドーナッツ状デンドリックフタロシアニンの核の合成」

京都大学大学院農学研究科

教授 清水 昌

生産工学部 教授 山崎 博司

生産工学部 助教授 坂本 恵一

【15:10～16:10】 ● 資源循環型社会に則したインフラ施設における
有機・無機的な要因の現象解明と改善に関する研究グループ ●

「骨材にシャモットを利用した鉄筋コンクリート管の強度性状」

「長江・川辺湿地の生物特性および水質浄化効果」

「生物化学的実験手法によるメタン発酵システムの効率化に関する検討

ー消化工程に関与する菌体の分離・同定ー」

生産工学部 教授 河合 紘 茲

河海大学 教授 朱 偉

生産工学部 教授 大木 宜章

【16:30～17:30】 ● 生命工学に基づく生活・居住環境づくりと共生に関する研究グループ ●

「モンゴル・ウランバートル近郊に暮らす遊牧民の生活環境に関する研究」

「環境共生のための木片ポーラスコンクリートの製造に関する基礎研究」

「超低水セメント比コンクリートの開発」

生産工学部 助教授 広田 直行

生産工学部 教授 川村 政史

生産工学部 助教授 湯浅 昇

【13:00～17:50】 ● ポスター展示 ●

1. 血液凝固線溶系におけるD-dimerの生化学的研究

2. アルツハイマー疾患におけるアポEの遺伝子多型に関する研究

3. 高感度ケミルミ法によるアジポサイトカインの臨床検査的研究

4. 環境微生物からの紅色非硫黄光合成細菌の単離・同定およびその水素生成能に関する研究

5. 簡便な原位置浸潤試験装置による地盤の不飽和浸透特性の推定

6. コケ植物による人工被覆面への緑化に関する研究

ーヒートアイランド現象緩和に向けた都市空間・建築材料の開発ー

〈岡安由季, 神野英毅〉

〈秋谷佳史, 神野英毅〉

〈関口敏史, 神野英毅〉

〈小林淳平, 神野英毅〉

〈石田哲朗, 加藤千恵子, 大木宜章, 高橋岩仁〉

〈円井基史, 湯浅 昇, 梅干野 晃〉

【18:00～19:15】 ● 懇親会 ● 1号館3階 大会議室

〈問合せ先〉 日本大学生産工学部 研究事務課
習志野市泉町1丁目2番1号

TEL 047-474-2286

Fax 047-474-2292

E-mail kenkyuka@cit.nihon-u.ac.jp

URL http://www.cit.nihon-u.ac.jp/seimei/